

【第1号議案】

第25期 事業報告

〔自 令和2年 6月 1日
至 令和3年 5月 31日〕

I. 事業の概況

まず、全世界へ波及したコロナウィルス感染症の拡大に伴い緊急事態宣言が発せられる等、自粛規制が続き経済へ多大な影響を及ぼしたため、当社も「マルシェ中市」、駐車場経営及び共通駐車サービス券事業において景気の減少傾向がみられました。

当社の事業主体である「マルシェ中市」については、出店から10年目を迎えた核テナントの新鮮市場（株）とれとれ市場及び川端・公設市場関係11店舗をはじめ、2階は放課後児童クラブやITコンサルティング会社ピスクへの貸出しなど、商店街の集客力向上に寄与できるよう事業推進を図り、健全な運営に向け取り組むとともに、コロナ感染症拡大防止対策に積極的に対応し、お客様への安全衛生対策に万全を期してまいりました。

また、補助事業の「山口市中心商店街におけるICT利活用による実証実験事業」は、フリーWi-Fi機能を提供し、来街者の利便性向上を高めるとともに、利用者の行動分析を行い、データマーケティングに役立てようとするもので、今期は販売促進用のアプリの開発や中市第2駐車場に無線LAN装置の設置し、中市商店街の2店舗において、店舗情報を表示するシステムを開発し試験運用を実施しました。

さらに、受託事業の「中心商店街賑わい創出事業」に関しては、多くのイベントの中止や延期が相次ぐ中でもコロナ感染症拡大対策に配意しながら実施するなど、中心商店街における新たな賑わいの創出や魅力発信が図されました。

中心商店街へ来街者の利便性を図るため実施中の共通駐車サービス券事業は、年間利用枚数が、790,480枚で、前期から16,738枚の減少となりました。

当社が管理運営する駐車場の入庫台数は、「中市第2駐車場」が90,903台、「西門前パーキング」は12,255台で、駐車料収入は1,421千円の減少となりました。

こうした中、第25期の事業収入は、49,011千円(前期比2,297千円)で、営業損失は4,398千円となりました。経常損益段階では、5,157千円の経常損失を計上し、最終の当期純損失は、3,297千円(前期比4,699千円)の赤字決算となりました。

なお、マルシェ中市の固定資産の減価償却(3,813千円)を行いました。

これは、コロナ感染症拡大に伴う緊急事態宣言等による人流の抑制などで、駐車料収入や共通駐車サービス券の手数料収入、イベント関係費が減少する一方、駐車場データセンターサービス化やホームページ、広報誌などの業務委託費や修繕費、コロナ感染症拡大防止の衛生対策等の費用が増加したためです。

II. 会社概要

商 号	株式会社 街づくり山口
会社の発行株式総数	1, 600株
発行済み株式総数	額面株式 600株
資本金の増加	平成9年5月23日 1, 000万円を山口市に第三者 割当増資を実施
資本金の額	3, 000万円

株主総数 25名（令和3年5月31日現在）

山口商工会議所 1, 060万円、山口市 1, 000万円
中市商店街（振組）200万円、（協組）米屋町振興会200万円
山口道場門前商店街（振組）200万円、萩山口信用金庫100万円
㈱山口銀行100万円、㈱西京銀行30万円、山口市本町商店街（振組）
10万円、大市商店振興会10万円、山口新町商店街（協組）10万円、
山口駅通り商店会10万円、荒高商店振興会10万円、湯田温泉旅館（協組）
5万円、ちまきやホールディングス㈱5万円、㈱中野会計事務所5万円、
㈱岸田時計店5万円、㈲末廣5万円、㈱近江屋5万円、㈱オオバクリエイティブ
5万円、㈱常盤旅館5万円、㈱藤本5万円、山口合同プロパン㈱5万円、
山口建設㈱5万円、齋藤宗房5万円

会社役員

取締役8名、監査役3名（令和3年6月3日現在）

取締役会長 伊藤 和貴
代表取締役社長 北條 栄作
専務取締役 田邊 孝士
取 締 役 森生 信雄、川口雄一郎、村田 尚士、吉村 計広、重村 奈津枝
監 査 役 田中 勇、西村 健一、小田村 哲

会議等

●会計監査／令和2年8月5日

第24期会計（決算書類）について監査を受ける。

●第106回取締役会／令和2年8月21日

第1号議案 第24期事業報告並びに貸借対照表・損益計算書及び株主資
本等変動計算書の承認の件
第2号議案 取締役選任の件

第3号議案 監査役選任の件
第4号議案 第25期事業計画（案）の件

●第24期 定時株主総会／令和2年8月21日

第1号議案 第24期事業報告並びに貸借対照表・損益計算書及び株主資本等変動計算書の承認の件
第2号議案 取締役選任の件
第3号議案 監査役選任の件
第4号議案 第25期事業計画（案）の件

●第107回取締役会／令和3年3月25日

第1号議案 マルシェ中市（市場11店舗）の賃貸借契約の更新の件

[報告事項] 山口市中心商店街におけるICT利活用による実証実験事業について
共通駐車サービス券加盟駐車場のデータセンターサービス化について
西門前駐車場の利用増進について

III. 事業内容

1. 「マルシェ中市」管理運営事業

「マルシェ中市」は、山口市中心商店街における東の核である山口井筒屋の周辺基幹施設に位置付けられ、商店街の日常的な賑わいを創出する魅力的な商業施設として、平成23年4月21日に開業。現在、核テナントである「新鮮市場（株）とれとれ市場」、山口川端市場（12店舗）及び白石地区放課後児童クラブ、ピスク株式会社（社名をoverwallから1月変更）の計14店舗1団体が入居している。

《施設コンセプト》

当該施設は、「山口市中心市街地活性化基本計画」に掲げ、東の核づくりの一翼を担う施設として、既存の大型店や専門店の商業機能を補完・充実させるため、中心商店街に不足している生鮮食料品や飲食業の店舗を導入し、日常性が高く、来街頻度を重要視するとともに、地域に密着した施設として、商店街の集客力を高めることを目的としている。

《建築概要》

住 所	山口県山口市中市町3-8（旧アルビ跡地）
建物用途	店舗・公益施設
構造規模	鉄筋コンクリート構造、鉄骨構造、地上2階
敷地面積	2,654.65 m ²
延床面積	1,700.63 m ²
駐 車 場	フラップ式無人駐車機を設置 【設置台数】16台（内、1台福祉対応） 有料駐車場 但し、マルシェ中市の利用客は1時間無料
駐 輪 場	施設アーケード側 入口側面

《店舗概要》

開 店 日	平成23年4月21日（木）
店舗配置	1階 生鮮食料品の小売店 2階 レストラン
売場面積	1階 893.4 m ² 2階 206.18 m ²
公益施設	2階 65.64 m ² （不特定多数の利用を目的とするギャラリー等）

営業時間	[1階店舗] 9時30分～19時
店休日	新鮮市場（日曜・祝日）、山口川端市場（原則：日曜・祝日）
管理運営	株式会社街づくり山口 ℡ 083-902-8788（マルシェ中市内 管理事務所）

《入居テナント》 令和3年5月31日現在

店舗配置	入居テナント	業種	本社所在地
1階 生鮮食品 小売店舗	スーパー 1店舗	新鮮市場	スーパー
	川端・公設 市場関係 12店舗	石田鮮魚店	鮮魚
		重枝鮮魚店	鮮魚
		(有)中岡商店	鮮魚
		(有)二宮鮮魚店	鮮魚
		(有)松西鮮魚店	鮮魚
		㈱米倉鮮魚	鮮魚
		池田商店	うなぎ蒲焼
		八百果まつにし	青果
		ミツワ商店	食料品
		万彩いしだ	惣菜
		特産 cafe やまのわ	飲食小売
		㈱米倉鮮魚	寿司販売
2階	1団体	放課後児童クラブ	サービス
	1店舗	ピスク株式会社	ITコンサルティング

2. 受託事業

■山口市中心商店街賑わい創出事業

(1) ~エールやまぐち 愛を花束にして~商店街リンドウプロジェクト

期 間／令和2年6月19日～21日

場 所／米屋町みずほ銀行前、山口市中心商店街各店舗

内 容／①山口県オリジナルリンドウをメインとしたオブジェを設置した
癒やしの空間（米屋町みずほ銀行前）

リンドウを使った花のオブジェを制作し、付近をホタルが飛びかっているよ
うに装飾した写真撮影も出来るスポットの設置。

②山口県オリジナルリンドウの花束の店頭展示（約200店舗）

各店の店頭に、来街者へのメッセージを添えたリンドウの花束を展示。

運 営：山口市商店街連合会、CP研究会

協 力：山口県花卉園芸推進協議会

(2) まちなかランチタイムマップ

内 容／来街機会の創出や滞在時間の延長、個店のPRの為、ランチ提供店
のおすすめメニューを掲載したマップを制作・配布した。

掲載店／13店舗

部 数／30,000部

(3) 大学生コンペ事業

期 間／令和2年5月～8月 最終審査：8月29日

内 容／若年層に商店街に興味をもってもらうことや、文化芸術関連での活
動希望者の作品発表の場づくりといった狙いを込めて、県内大学生を対象
としたコンペ事業を開催した。

【募集内容】

①街づくり山口のロゴマークデザイン

②空き店舗に掲げる看板デザイン

③チャレンジショップの事業名称

応募数／29作品

(4) 山口まちゼミ

期 間／令和2年11月1日～30日

内 容／商店街店舗の新規顧客獲得やリピーターづくりなどにつながる「ま
ちゼミ」を開催した。合わせて、まちゼミのメリットや他都市での成功事
例などを学び、参加店同士のつながりづくりやモチベーションアップの為
の勉強会と、次年度以降の運営に生かす為の効果検証会を開催した。

講座数／22店舗 30講座

受講者／200名以上

(5) おいでーね！やまぐちショッピング
期 間／毎月第1日曜（5, 6月は中止）
場 所／山口井筒屋正面エントランス付近
内 容／山口井筒屋前のスペースで、販路拡大や商店街への出店を目指す事業者によるチャレンジショップを開催した。
出店者／21店舗

(6) 山口まちなかバル
期 間／令和2年10月31日～11月3日
あとバル：11月4日～11月30日
場 所／山口市中心商店街参加店舗
内 容／商店街の飲食店の自慢の料理とドリンクをお得に3店舗食べ歩くイベント。3枚綴りのチケットで周遊することで、色々な飲食店を知ってもらうことを目的に開催した。期間中に使用出来なかったチケットは“あとバル”期間中に参加店舗で1枚1,000円の金券として使用可能なシステムとした。
参加者／約300名

(7) シャッターアート商店街
期 間／令和3年2月1日～2月16日
ペイントイベント：2月14日
場 所／西門前商店街内空き店舗シャッター（スペイン庭園）
内 容／地域住民の参加により空き店舗のシャッターに絵を描き、明るい雰囲気で歩いて楽しくなる空間を作り、来街促進を図った。アーティストの協力のもと、山口にゆかりのあるSLをデザイン・ペイントし、地域住民等にも愛着をもってもらう為、近隣の子育て支援施設「てとてと」の利用者等にもペイントに参加していただいた。

(8) 山口クラフトマルシェ
開催日／令和3年3月28日
場 所／コープやまぐちどうもん店周辺
内 容／コープやまぐちどうもん店を中心とした近隣店舗や市内外の特色のある店舗、ハンドメイド作家、キッチンカーが出店したマルシェイベントを開催した。
参加店／20店舗
事業主体：山口クラフトマルシェ実行委員会

■エリアマネジメント体制検討および連携の場運営業務

第3期山口市中心市街地活性化基本計画の策定において、中心市街地におけるマネジメント体制の強化や官民が連携した活性化の取組を検討する中で、新たな官民連携体制を見据えた体制の下地づくりを目的として実施した。

- ①エリアマネジメント体制強化策の提案
- ②（仮称）まちづくり関係者連携の場の試行

■中心市街地における店舗・事業所等調査業務

第3期山口市中心市街地活性化基本計画の策定において、「中心市街地における事業所・事務所の開業件数」を参考指標として設定するにあたり、中心市街地における店舗・事業所等の現状を把握するために実施した。

中心市街地内の総事業所数：629件

小売業：168件、飲食業114件、その他サービス業：189件、事務所：158件

■中心市街地における業種別店舗等立地状況調査業務

第3期山口市中心市街地活性化基本計画の策定において、「まちの魅力の創出」を基本目標案の一つとして挙げるにあたり、現在の「まちの魅力」を店舗の業種によって測り、合わせて今後の事業検討の参考とする為に実施した。

- ①中心市街地における業種別の店舗の立地状況調査
- ②中心市街地エリア内駐車場分布の整理

■経営力向上・人材育成事業

中心商店街店舗の「稼ぐ力」を身につける為、明日からすぐに取り組める販促ツールの実践セミナーや店舗レイアウトの個別指導を実施した。

- ①手作りPOPで売上UP!セミナー 受講者：10名
- ②ネットショップを開設しよう！セミナー 受講者：8名
- ③アフターコロナに向けて今が店舗見直しのチャンス！個別指導 参加店：3店

■中心商店街空き店舗等利活用促進啓発事業

中心市街地内にも増加する空き店舗や空き家の利活用を促進する為、商店街関係者や物件所有者を対象として、他都市での先進事例を学ぶセミナーを実施した。また、商店街にある空き店舗の利活用を図る為、店舗の具体的なリノベーション設計事例の制作を行った。

- ① ~遊休不動産解決からの明日の商店街~未来型まちづくりセミナー
受講者：25名
- ② ~利活用と負動産にしないヒント～空き店舗&空き家対策セミナー
受講者：31名
- ③空き店舗リノベーション事例制作業務

3. 共通駐車サービス券システム事業

山口市中心商店街の周辺に立地する12個所の駐車場で共通利用できる共通駐車サービス券の発行事業を継続し、中心商店街への来街者の利便性向上に努めた。

■事業開始日 平成12年7月20日

■事業内容

① 加盟駐車場	12カ所
② 駐車台数	1,453台
③ 加盟店数	約240店
④ サービス内容	2千円以上お買い上げの方に1時間無料駐車券(100円)を1枚進呈。 ただし、高額なお買い物の場合、個店の自由裁量。
⑤ 年間利用枚数	790,480枚(令和2年6月～令和3年5月) ※前期比16,738枚減少(97.9%) 内、コミュニティバス利用分9,821枚
⑥ 認証機割引枚数	286,127枚 ※前期比9,170枚増加(103.3%)

※平成15年3月からコミュニティバスを利用しての買い物客に
対しても共通駐車券1枚を進呈し、乗車券として使用している。

※平成16年8月から、ちまきや駐車場が加盟。

※平成20年4月から、中市第2駐車場を㈱街づくり山口が管理
運営。

※平成20年10月から、旧ちまきや駐車場と中市駐車場が統合さ
れ中市井筒屋駐車場(駐車台数400台)となる。

※平成23年4月からマルシェ中市駐車場が加盟。

※平成27年9月から中市井筒屋駐車場で認証システムを導入。

※平成30年7月からトラストパーク道場門前駐車場が加盟。

※令和元年7月から中市第2駐車場で認証システムを導入。

※令和2年2月から大口需要者及び認証機設置割引を取り扱い。

※令和2年4月から道場門前菜花駐車場リニューアルオープン。

※令和2年5月から中市井筒屋駐車場において入口分離。

※令和2年10月から9駐車場でデータセンターサービス化実施。

(株)街づくり山口WEBにてリアルタイムで満空情報掲載

4. 駐車場管理運営事業

(1) 「西門前パーキング」の管理運営

西門前商店街振興組合から土地を賃借し、駐車場の管理運営を行う。

■管理業務開始年 平成17年

■事業内容

・駐車可能台数 25台

・営業時間 24時間 1時間100円 0:01~23:59【最大500円】

・年間駐車台数 12, 255台（令和元年6月～令和2年5月）

（前期13, 505台）【参考】日平均33.6台

(2) 「中市第2駐車場」の管理運営

山口市所有の土地を使用し、駐車場の管理運営を行う。

■管理業務開始日 平成20年4月1日

■事業内容

・駐車可能台数 52台

・営業時間 24時間 1時間100円 18:00~9:00【最大400円】

・年間駐車台数 90, 903台（令和元年6月～令和2年5月）

（前期93, 029台）【参考】日平均249.1台

(3) 「マルシェ中市駐車場」の管理運営

マルシェ中市に隣接する専用駐車場の管理運営を行う。

■管理業務開始日 平成23年4月21日

■事業内容

・駐車可能台数 16台

・営業時間 24時間 1時間200円、以降1時間100円

・年間駐車台数 46, 220台（令和元年6月～令和2年5月）

（前期48, 657台）【参考】日平均126.6台

決 算 報 告 書

(25期)

自 令和2年6月 1日
至 令和3年5月31日

株式会社街づくり山口

山口県山口市中市町1-10

電話：083-902-3386

<https://machi-yamaguchi.com>

貸 借 対 照 表

令和 3年 5月31日 現在

株式会社街づくり山口

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	42,727,136	【流動負債】	7,156,030
現 金	143,770	未 払 金	20,170
小 口 現 金	1,481	未 払 費 用	4,228,233
普 通 預 金	31,464,687	未 払 法 人 税 等	91,300
定 期 預 金	5,000,000	未 払 消 費 税 等	579,900
前 払 費 用	252,997	前 受 金	2,198,368
未 収 入 金	5,674,701	預 り 金	38,059
貸 倒 引 当 金	-29,000	【固定負債】	52,189,500
仮 払 法 人 税 等	218,500	長 期 借 入 金	50,180,000
【固定資産】	49,238,178	預 り 敷 金	2,009,500
【有形固定資産】	49,208,178	負 債 の 部 合 計	59,345,530
建 物	30,407,319	純 資 産 の 部	
建 物 附 屬 設 備	10,138,329	【株主資本】	32,619,784
構 築 物	6,264,150	資 本 金	30,000,000
機 械 装 置	2,199,652	利 益 剰 余 金	2,619,784
工 具 器 具 備 品	198,728	そ の 他 利 益 剰 余 金	2,619,784
【投資その他の資産】	30,000	繰 越 利 益 剰 余 金	2,619,784
出 資 金	30,000	純 資 産 の 部 合 計	32,619,784
資 産 の 部 合 計	91,965,314	負 債 及 び 純 資 産 合 計	91,965,314

損 益 計 算 書

自 令和 2年 6月 1日
至 令和 3年 5月 31日

株式会社街づくり山口

(単位：円)

科 目	金 額
【売上高】	
手 数 料 収 入	2,869,259
駐 車 料 収 入	16,201,591
受 託 料 収 入	11,808,217
家 貸 収 入	17,513,036
駐 車 券 売 上	619,095
売 上 高 合 計	49,011,198
売 上 総 利 益 金 額	49,011,198
【販売費及び一般管理費】	
販売費及び一般管理費合計	53,409,330
營 業 損 失 金 額	4,398,132
【営業外収益】	
受 取 利 息	872
受 取 配 当 金	600
雜 収 入	2,561,990
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	30,000
營 業 外 収 益 合 計	2,593,462
【営業外費用】	
支 払 利 息	1,310,237
營 業 外 費 用 合 計	1,310,237
經 常 損 失 金 額	3,114,907
税引前当期純損失金額	3,114,907
法人税・住民税及び事業税	182,500
当 期 純 損 失 金 額	3,297,407

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 2年 6月 1日
至 令和 3年 5月 31日

株式会社街づくり山口

(単位：円)

科 目		金 額
給 料	手 当	4,337,815
雜 役	務 費	731,300
賞 賞	与	480,000
法 定	福 利 費	688,901
福 利	厚 生 費	34,285
廣 告	宣 伝 費	2,556,244
接 待	交 際 費	31,179
旅 費	交 通 費	91,759
通 信	費	260,701
消 耗	品 費	584,369
事 務	用 消 耗 品 費	1,587,908
修 繕	繕 費	2,057,070
水 道	光 熱 費	3,538,777
諸 支	会 費	115,000
支 払	手 数 料	490,340
地 代	家 貸 料	10,066,622
賃 借	料	986,120
リ 一	ス 料	3,335,477
保 険	料	46,775
租 税	公 課	2,923,851
支 払	報 酬 料	657,700
減 億	償 却 費	3,813,407
貸 倒	引 当 金 緑 入 額	29,000
イ ベ ン ト	関 係 費	1,764,378
駐 車	券 印 刷 費	636,000
業 務	委 託 費	10,387,323
事 務	委 託 料	985,859
雜	費	191,170
販売費及び一般管理費合計		53,409,330

株主資本等変動計算書

自
令和 2年 6月 1日
至
令和 3年 5月 31日

株式会社街づくり山口

(単位：円)

		株主資本								
		資本			資本剰余金			利益剰余金		
		資本金	新株式申込証拠金	資本準備金	その他資本剰余金	資本合計	利益準備金	その他利益剰余金	繰越利益	利益剰余金合計
当期首残高	30,000,000	0	0	0	0	0	0	0	5,917,191	5,917,191
当期変動額									-3,297,407	-3,297,407
当期純利益額									-3,297,407	-3,297,407
当期変動額合計									-	-
当期末残高	30,000,000	0	0	0	0	0	0	0	2,619,784	2,619,784
									0	0
									32,619,784	32,619,784

		評価・換算差額等								
		その他の評価差額金	延べ益	ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	新株予約権	純資産		
当期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	35,917,191	35,917,191
当期変動額										
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									-3,297,407	-3,297,407
当期変動額合計									-	-
当期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	32,619,784	32,619,784

個別注記表

株式会社 街づくり山口

自 令和 2年 6月 1日

至 令和 3年 5月31日

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

3. 貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額	27,078,215円
----------------	-------------

前期比較貸借対照表

株式会社街づくり山口

(単位：円)

科 目	前会計年度末 令和 2年 5月31日 現在		当会計年度末 令和 3年 5月31日 現在		増 減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減金額	増減率(%)
資 産 の 部						
【流動資産】						
現 口 金	143,770		143,770		0	0.0
小 口 金	14,777		1,481		-13,296	-90.0
普 通 預 金	35,895,750		31,464,687		-4,431,063	-12.3
定 期 預 金	5,000,000		5,000,000		0	0.0
前 払 費 用	321,442		252,997		-68,445	-21.3
未 収 入 金	5,872,779		5,674,701		-198,078	-3.4
貸 倒 引 当 金	-30,000		-29,000		1,000	-
仮 払 法 人 税 等	0		218,500		218,500	-
流 動 資 産 合 計	47,218,518	47.9	42,727,136	46.5	-4,491,382	-9.5
【固定資産】						
【有形固定資産】						
建 物	31,361,607		30,407,319		-954,288	-3.0
建 物 附 属 設 備	11,293,288		10,138,329		-1,154,959	-10.2
構 築 物	5,380,342		6,264,150		883,808	16.4
機 械 装 置	3,032,931		2,199,652		-833,279	-27.5
工 具 器 具 備 品	261,617		198,728		-62,889	-24.0
有 形 固 定 資 産 合 計	51,329,785	52.1	49,208,178	53.5	-2,121,607	-4.1
【投資その他の資産】						
出 資 金	30,000		30,000		0	0.0
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
固 定 資 産 合 計	51,359,785	52.1	49,238,178	53.5	-2,121,607	-4.1
資 産 の 部 合 計	98,578,303	100.0	91,965,314	100.0	-6,612,989	-6.7

前期比較貸借対照表

株式会社街づくり山口

(単位：円)

科 目	前会計年度末 令和 2年 5月31日 現在		当会計年度末 令和 3年 5月31日 現在		増 減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減金額	増減率(%)
負 債 の 部						
【流動負債】						
未 払 金	3,900		20,170		16,270	417.2
未 払 費 用	4,223,570		4,228,233		4,663	0.1
未 払 法 人 税 等	375,400		91,300		-284,100	-75.7
未 払 消 費 税 等	424,000		579,900		155,900	36.8
前 受 金	66,000		2,198,368		2,132,368	*****
預 り 金	65,446		38,059		-27,387	-41.8
仮 受 金	13,296		0		-13,296	-
流 動 負 債 合 計	5,171,612	5.2	7,156,030	7.8	1,984,418	38.4
【固定負債】						
長 期 借 入 金	55,640,000		50,180,000		-5,460,000	-9.8
預 り 敷 金	1,849,500		2,009,500		160,000	8.7
固 定 負 債 合 計	57,489,500	58.3	52,189,500	56.7	-5,300,000	-9.2
負 債 の 部 合 計	62,661,112	63.6	59,345,530	64.5	-3,315,582	-5.3
純 資 産 の 部						
【株主資本】						
資 本 金	30,000,000		30,000,000		0	0.0
利 益 剰 余 金						
そ の 他 利 益 剰 余 金						
繰 越 利 益 剰 余 金	5,917,191		2,619,784		-3,297,407	-55.7
そ の 他 利 益 剰 余 金 合 計	5,917,191	6.0	2,619,784	2.8	-3,297,407	-55.7
利 益 剰 余 金 合 計	5,917,191	6.0	2,619,784	2.8	-3,297,407	-55.7
株 主 資 本 合 計	35,917,191	36.4	32,619,784	35.5	-3,297,407	-9.2
純 資 産 の 部 合 計	35,917,191	36.4	32,619,784	35.5	-3,297,407	-9.2
負 債 及 び 純 資 産 合 計	98,578,303	100.0	91,965,314	100.0	-6,612,989	-6.7

前期比較損益計算書

株式会社街づくり山口

(単位：円)

科 目	前会計年度 自 令和 1年 6月 1日 至 令和 2年 5月 31日		当会計年度 自 令和 2年 6月 1日 至 令和 3年 5月 31日		増 減	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減金額	増減率(%)
【売上高】						
手 数 料 収 入	4,272,245		2,869,259		-1,402,986	-32.8
駐 車 料 収 入	17,622,902		16,201,591		-1,421,311	-8.1
受 託 料 収 入	10,377,084		11,808,217		1,431,133	13.8
家 貸 収 入	18,361,253		17,513,036		-848,217	-4.6
駐 車 券 売 上	675,529		619,095		-56,434	-8.4
売 上 高 合 計	51,309,013	100.0	49,011,198	100.0	-2,297,815	-4.5
売 上 総 利 益 金 額	51,309,013	100.0	49,011,198	100.0	-2,297,815	-4.5
【販売費及び一般管理費】						
給 料 手 当	3,890,157		4,337,815		447,658	11.5
雜 役 務 費	701,000		731,300		30,300	4.3
賞 賞 手 当	460,000		480,000		20,000	4.3
法 定 福 利 費	540,928		688,901		147,973	27.4
福 利 厚 生 費	37,599		34,285		-3,314	-8.8
広 告 宣 伝 費	1,968,558		2,556,244		587,686	29.9
接 待 交 際 費	0		31,179		31,179	-
旅 費 交 通 費	205,697		91,759		-113,938	-55.4
通 信 費	207,723		260,701		52,978	25.5
消 耗 品 費	261,907		584,369		322,462	123.1
事 務 用 消 耗 品 費	652,629		1,587,908		935,279	143.3
修 繕 費	1,925,022		2,057,070		132,048	6.9
水 道 光 熱 費	3,868,713		3,538,777		-329,936	-8.5
諸 会 費	75,000		115,000		40,000	53.3
支 払 手 数 料	171,930		490,340		318,410	185.2
地 代 家 貸	10,014,878		10,066,622		51,744	0.5
賃 借 料	644,881		986,120		341,239	52.9
リ 一 ス 料	2,345,825		3,335,477		989,652	42.2
保 険 料	233,550		46,775		-186,775	-80.0
租 税 公 課	2,908,254		2,923,851		15,597	0.5
支 払 報 酬 料	554,365		657,700		103,335	18.6
減 価 償 却 費	3,733,408		3,813,407		79,999	2.1
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	30,000		29,000		-1,000	-3.3
イ ベ ン ト 関 係 費	3,864,229		1,764,378		-2,099,851	-54.3
駐 車 券 印 刷 費	1,086,656		636,000		-450,656	-41.5
業 務 委 託 費	8,450,240		10,387,323		1,937,083	22.9
事 務 委 託 料	752,713		985,859		233,146	31.0
雜 費	141,858		191,170		49,312	34.8

前期比較損益計算書

株式会社街づくり山口

(単位：円)

科 目	前会計年度 自 令和 1年 6月 1日 至 令和 2年 5月 31日		当会計年度 自 令和 2年 6月 1日 至 令和 3年 5月 31日		増 減	
	金 額	百分比(%)	金 額	百分比(%)	増減金額	増減率(%)
	49,727,720	96.9	53,409,330	109.0	3,681,610	7.4
販売費及び一般管理費合計						
営業利益金額	1,581,293	3.1	-4,398,132	-9.0	-5,979,425	-
【営業外収益】						
受取利息	903		872		-31	-3.4
受取配当金	600		600		0	0.0
雑収入	3,260,782		2,561,990		-698,792	-21.4
貸倒引当金戻入益	41,000		30,000		-11,000	-26.8
営業外収益合計	3,303,285	6.4	2,593,462	5.3	-709,823	-21.5
【営業外費用】						
支払利息	1,222,630		1,310,237		87,607	7.2
貸倒損失	1,619,631		0		-1,619,631	-
営業外費用合計	2,842,261	5.5	1,310,237	2.7	-1,532,024	-53.9
経常利益金額	2,042,317	4.0	-3,114,907	-6.4	-5,157,224	-
税引前当期純利益金額	2,042,317	4.0	-3,114,907	-6.4	-5,157,224	-
法人税・住民税及び事業税	640,200		182,500		-457,700	-71.5
当期純利益金額	1,402,117	2.7	-3,297,407	-6.7	-4,699,524	-

部 門 別 損 益 計 算 書

(令和2年6月1日～令和3年5月31日)

単位:円(税抜)

		本会計(管理部門)	マルシェ中市	共通駐車サービス券	西門前駐車場	中市第2駐車場	総計
事業収入	時 間 貸 収 入		977, 633		1, 968, 693	12, 804, 630	15, 750, 956
	手 数 料 収 入			2, 869, 259			2, 869, 259
	月 極 収 入		72, 000		378, 635		450, 635
	受 取 家 賃		17, 513, 036				17, 513, 036
	受 託 料 収 入	11, 808, 217					11, 808, 217
	駐 車 券 売 上		619, 095				619, 095
売 上 高 (事業部門)		11, 808, 217	19, 181, 764	2, 869, 259	2, 347, 328	12, 804, 630	49, 011, 198
部門別事業費	役 員 報 酬						0
	給 料 手 当	353, 000	3, 084, 015	900, 800			4, 337, 815
	雜 役 務 費		420, 500	310, 800			731, 300
	賞 与		440, 000	40, 000			480, 000
	法 定 福 利 費		688, 901				688, 901
	福 利 厚 生 費	1, 378	32, 907				34, 285
	広 告 宣 伝 費	2, 479, 204	77, 040				2, 556, 244
	接 待 交 際 費	31, 179					31, 179
	旅 費 交 通 費	61, 751	30, 008				91, 759
	通 信 運 搬 費	145, 622	115, 079				260, 701
	消 耗 品 費	352, 926	206, 443	25, 000			584, 369
	事 務 用 品 費	1, 567, 911	19, 997				1, 587, 908
	水 道 光 熱 費	164, 224	3, 274, 452		31, 372	68, 729	3, 538, 777
	修 繕 費	1, 358, 000	699, 070				2, 057, 070
	支 払 手 数 料	385, 610	55, 860	28, 670	10, 200	10, 000	490, 340
	保 険 料	△208, 160	225, 108		23, 282	6, 545	46, 775
	地 代 家 賃	195, 462	4, 350, 665		1, 550, 010	3, 970, 485	10, 066, 622
	賃 借 料	463, 500	466, 620	56, 000			986, 120
	リ 一 ス 料	232, 704	1, 609, 100	75, 273	74, 400	1, 344, 000	3, 335, 477
	租 稅 公 課	39, 485	2, 884, 337		12	6	2, 923, 851
	支 払 報 酬 料	657, 700					657, 700
	諸 会 費	105, 000	10, 000				115, 000
	業 務 委 託 費	2, 721, 720	3, 347, 603	1, 953, 800	553, 000	1, 811, 200	10, 387, 323
	事 務 委 託 費	985, 859					985, 859
	駐 車 券 印 刷 費		369, 600	266, 400			636, 000
	減 償 償 却 費		3, 813, 407				3, 813, 407
	繰 延 資 産 償 却						0
	貸 倒 引 当 金 線 入 額	29, 000					29, 000
	イ ベ ン ト 関 係 費	1, 764, 378					1, 764, 378
	雜 費	85, 912	105, 258				191, 170
事 業 費 合 計		13, 973, 365	26, 325, 970	3, 656, 755	2, 242, 270	7, 210, 970	53, 409, 330
營 業 利 益 (部門別)		△2, 165, 148	△7, 144, 206	△787, 496	105, 058	5, 593, 660	△4, 398, 132
経常利益(部門別)	雜 収 入	2, 263, 941	298, 049				2, 561, 990
	受 取 配 当 金	600					600
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益		30, 000				30, 000
	受 取 利 息	563	102	43	48	116	872
	營 業 外 収 益	2, 265, 104	328, 151	43	48	116	2, 593, 462
	支 払 利 息	343, 680	966, 557				1, 310, 237
特別損失	貸 倒 損 失						0
	營 業 外 費 用	343, 680	966, 557	0	0	0	1, 310, 237
	經 常 利 益 (部門別)	△243, 724	△7, 782, 612	△787, 453	105, 106	5, 593, 776	△3, 114, 907
	前 期 損 益 修 正 益						0
特別収益	特 別 収 益						0
	固 定 資 産 除 却 損	0	0	0	0	0	0
	固 定 資 産 圧 縮 損						0
	特 別 損 失						0
税引前当期純利益(部門別)		△243, 724	△7, 782, 612	△787, 453	105, 106	5, 593, 776	△3, 114, 907
法 人 税 等		182, 500	0	0	0	0	182, 500
当 期 純 利 益 (部門別)		△426, 224	△7, 782, 612	△787, 453	105, 106	5, 593, 776	△3, 297, 407

監査意見書

(株)街づくり山口第25期事業報告並びに決算報告について監査した結果、

帳簿等は適正かつ正確に処理されておりましたことを認めます。

令和3年8月6日

監査役

小田井 勇



監査役

田中 勇



監査役

西村 健一



【第2号議案】任期満了に伴う取締役選任の件

株式会社 街づくり山口 定款（抜粋）

（取締役及び監査役の選任）

第16条 当会社の取締役及び監査役は、株主総会において発行済み株式の総数の3分の1以上にあたる株式を有する株主が出席し、その議決権の過半数の決議によって選任する。

（取締役及び監査役の任期）

第17条 取締役の任期は就任後2年内の、監査役の任期は就任後4年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。

- 2 補欠又は増員で就任した取締役の任期は他の在任取締役の任期の満了すべき時までとする。
- 3 任期満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は退任した監査役の任期の満了すべき時とする。

取締役選任（案）

再任	取締役 伊藤和貴（山口市副市長）
再任	取締役 森生信雄（中市商店街振興組合 理事長）
再任	取締役 田邊孝士（山口商工会議所 まちづくり振興部長）
再任	取締役 川口雄一郎（協同組合米屋町振興会 理事長）
再任	取締役 北條栄作（山口道場門前商店街振興組合 理事長）
再任	取締役 村田尚士（山口市経済産業部長）
再任	取締役 吉村計広（山口市都市整備部長）
再任	取締役 重村奈津枝（山口商工会議所 事務局長）

※任期／令和3年8月27日～令和5年8月（定時株主総会）

【第3号議案】第26期事業計画（案）の件

（株）街づくり山口 第26期事業計画（案）

【令和3年6月1日～令和4年5月31日】

新型コロナウィルス感染症の感染拡大は、私達の生活や社会システム全般に大きな影響を及ぼすこととなっています。

特に、経済合理性追求のもとで加速していた集中指向を大きく減速させることになり、相次ぐ緊急事態宣言の発出やコロナまん延防止等重点措置により、東京一極集中から地方分散型の活力ある地域社会の実現へ進展しています。

経済は、景気の後退局面から脱却できていない状況であり、今後はワクチン接種などコロナウィルス感染症拡大防止に引き続き取り組むとともに、新しい生活様式に対応したバランスの形成に努めていかなければなりません。

さて、中心商店街は、長い歴史と文化が融合する地域で消費や交流が拡大する場として、多くの豊かな暮らしを支えてきました。今後も人口減少や少子高齢化が進展し、活力と住環境を保持し都市核と地域拠点を持続可能なネットワークで結び、相互に支えあうことの大切さが中心市街地において、より強く求められています。

また、近年、地域の住民やコミュニティにとっての商店街の位置づけが「買物の場」から「多世代が共に暮らし、働く場」へと変化している中、こうした意識の変化を踏まえた施策アプローチが不足している可能性も指摘されています。

こうしたことから、㈱街づくり山口は、主体的かつ先導的に中心市街地の活性化、特に商業の振興を通じ、都市機能の増進を図ることを目的とし、事業収益を今後のまちづくりへ還元していかなければならない使命があるとも考えています。

コロナ禍、前期決算において、純損失が生じておりますが、経営面で各事業部門の点検・改善を行いながら、経費の節減に努めるとともに、継続的に下記の事業を実施します。

記

1. マルシェ中市の運営

【20,000千円】

山口市中心商店街の東の核を形成する山口井筒屋の近隣商業施設であるマルシェ中市の健全な運営に向け、市場機能に特化した事業基盤の確立をめざし、省エネ等の推進に努め管理運営体制の充実及びコスト縮減による経営基盤の立て直しや安定を求め重点的に取り組むとともに、商店街の賑わいづくりに寄与すべく事業を地元商店街と協力し展開します。

引き続き、各店舗の協力のもとコロナ感染症拡大防止に取り組むとともに、「安全で安心して買い物ができる生活市場」としての機能充実に努めてまいります。

2. 共通駐車サービス券システム事業

【3,000千円】

これまで駐車場利用者から要望の強かった目的地経路の不明確さや駐車場及び満車・空車情報の不足に応えるため前期は、共通駐車サービス券取扱加盟の10駐車場と共同で取り組み、データセンターサービス事業（ナビゲーションサービス）についても10月から供用開始しています。

これにより、各駐車場においては、時間帯別の入出庫状況の把握などの経営分析の推進を図り、効率的な管理運営が実施できるシステムが構築されています。

利用者には、共通駐車サービス券に印刷のQRコードを読み取ることで、当社のホームページから、駐車場満空情報の確認ができるとともに、さらに便利で、わかりやすい駐車場の情報提供が的確に伝達できる仕組みとなっています。

また、今期から市役所の中央駐車場が庁舎建替えのため閉鎖されることに合わせ、市役所が商店街の一店舗事業者として、加盟駐車場において本サービス券を利用できることとなり、相互利用の機会が拡大されました。

共通駐車サービス券の発行・回収・集計・集金等の管理業務の充実化はもとより、商店街の魅力アップにもつながるよう事業を進めていきます。

3. 駐車場管理運営事業

【16,000千円】

- ① 西門前パーキングで、データセンターサービスを活用し、管理運営を行います。
 - ・駐車台数 25台
- ② 中市第2駐車場でデータセンターサービスを活用し、管理運営を行います。
 - ・駐車台数 52台
- ③ マルシェ中市駐車場でデータセンターサービスを活用し、管理運営を行います。
 - ・駐車台数 16台

4. 中心市街地賑わい創出イベント等の実施

【26,000千円】

受託事業である「中心商店街賑わい創出事業」等を活用し、コロナウィルス感染症拡大防止の観点から、国内の感染状況等を注視し、慎重に事業を進め、周辺集客施設と商店街の連携告知事業、産学官連携事業を柱とした中心市街地でのイベントの実施については、状況の推移を見守りながら適切な判断を行っていきます。

今期は、経済の回復基調を促すため、新しい生活様式に対応した商店街の個店PR・飲食店情報冊子の作成や街ゼミ等を中心として事業を展開していきます。

また、地域の魅力の体感ができる場づくり、新しい需要の創出や来街者の層の拡大を図り、ライフスタイルの豊かさを実感できるよう、大規模な屋内スペースを活用し、多様性あふれる商店街の推進に取り組んでいきます。

5. 山口市中心市街地活性化協議会との連携強化

【1,000千円】

山口市中心市街地活性化協議会に積極的に参画するとともに、第3期山口中心市街地活性化基本計画の実行支援や協力をします。

また、米屋町に建設中のマンションの一階を米屋町振興会が不動産取得し、リース物件を扱う特別目的会社（SPC）を設立し、当社がサブリースする計画です。

これまでの調査研究を踏まえ、会社設立の準備から米屋町振興会の支援を行うとともに、今後は管理運営主体となってより具体的である商店街の店舗支援スキームの実現が物件ごとにできるよう計画段階から積極的に関与していく方針です。

山口にふさわしく快適で魅力ある生活環境づくりの実現に向け、今後の展開を図りながら、取り組みの強化を着実に進めます。

以上

【第4号議案】定款一部変更の件

株式会社 街づくり山口 定款（抜粋）

（公告の方法）

第4条 当会社の公告は、官報に掲載して行う。

公告の方法の変更（案）

第4条 当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合には、官報に掲載する方法とする。

【参考】<https://machi-yamaguchi.com>

